



第41回 福証IRフェア 会社説明資料

2023年5月18日（証券コード：7037）

株式会社テノ. ホールディングス

teno.
HOLDINGS

決算概要

- 売上高 3,389百万円 (前年同期比+14.7%)
- 営業利益 59百万円 (前年同期比▲37.3%)
- 純利益 18百万円 (前年同期比▲69.2%) ※親会社株主に属する四半期純利益

新規開設

- 2023年12月期において、16施設新規に開設予定。
公的保育事業 公的保育所 1施設 (認可保育所 『ほっぺるランド』)
受託保育事業 受託保育所 15施設 (事業所内保育所5 学童保育所10)

トピックス

- 第6回無償オンライン保育士講座 開催中
- セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社の株式取得
- 認可保育所 1施設 (認可保育施設)
- 連結子会社間の合併
- バイリンガル幼稚園「KDI福岡アイランドシティ」の開園を発表

業績予想

- 2023年2月公表の通期業績予想から変更なし
売上高 15,170百万円 / 営業利益 320百万円 / 当期純利益 137百万円

I . 会社概要

II . 業績概要・業績見通し

III . 事業環境と展望

IV . 主な問い合わせ

もっと愛情を・・・

もっと安心を・・・

「手の」ぬくもりまでも伝えたい



私たちは、女性のライフステージを応援します。

私たちは、相手の立場に立って考えます。

私たちは、コンプライアンスを推進します。

私たちは、事業を通して社会貢献致します。



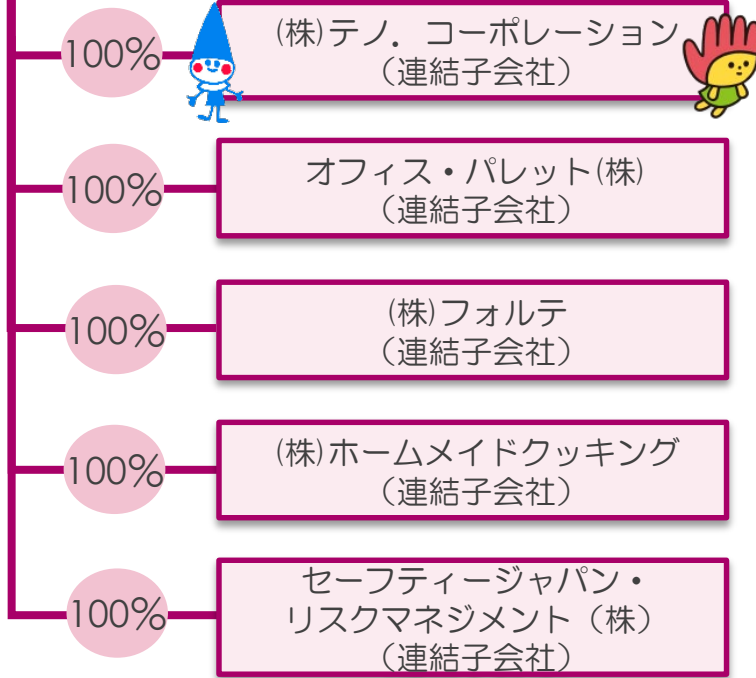
会社概要

社名	株式会社テノ・ホールディングス 英文表記：teno. Holdings Company Limited
本社	福岡県福岡市博多区上呉服町10番10号 呉服町ビジネスセンター 5F
代表者	代表取締役 池内 比呂子
設立	2015年12月15日（創業 1999年7月5日）
従業員数	1,903名 (1,403名) [2022年12月末時点] ※従業員数は就業人員 ※臨時雇用者数（パートタイマー、人材会社からの派遣社員等を含む。）は、最近1年間の平均人員を（ ）外数で記載
事業内容	保育事業（公的保育、受託保育） 介護事業 生活関連支援事業 その他

グループ概要

■ 福岡を拠点に、東京にも本部を設置

テノ、ホールディングス
(純粋持株会社)



- 保育事業（公的保育・受託保育）、その他
 - ・ 認可保育所、小規模認可保育所の運営
 - ・ 院内・事業所内保育所、学童保育所、わいわい広場の受託運営
 - ・ 保育人材の派遣・紹介、ハウスサービス、ベビーシッターサービス、保活事業
 - ・ テノスクール（tenoSCHOOL）、直営認可外保育施設の運営、小規模認可保育所（事業所内保育事業）の運営、介護施設（デイサービス）の運営、結婚相談所事業、保活事業等
- 保育事業（公的保育）、その他
 - ・ 認可保育所、小規模認可保育所の運営
 - ・ ベビーシッターサービス
- 介護事業、高齢者向け住宅の運営事業
- 料理教室事業、その他
- 少額短期保険事業

(株)テノ、コーポレーション 沖縄支店

(株)テノ、ホールディングス 福岡本社
(株)テノ、コーポレーション 福岡本社

福岡

大阪

東京

(株)テノ、コーポレーション 東京本部
(株)ホームメイドクッキング 東京本社

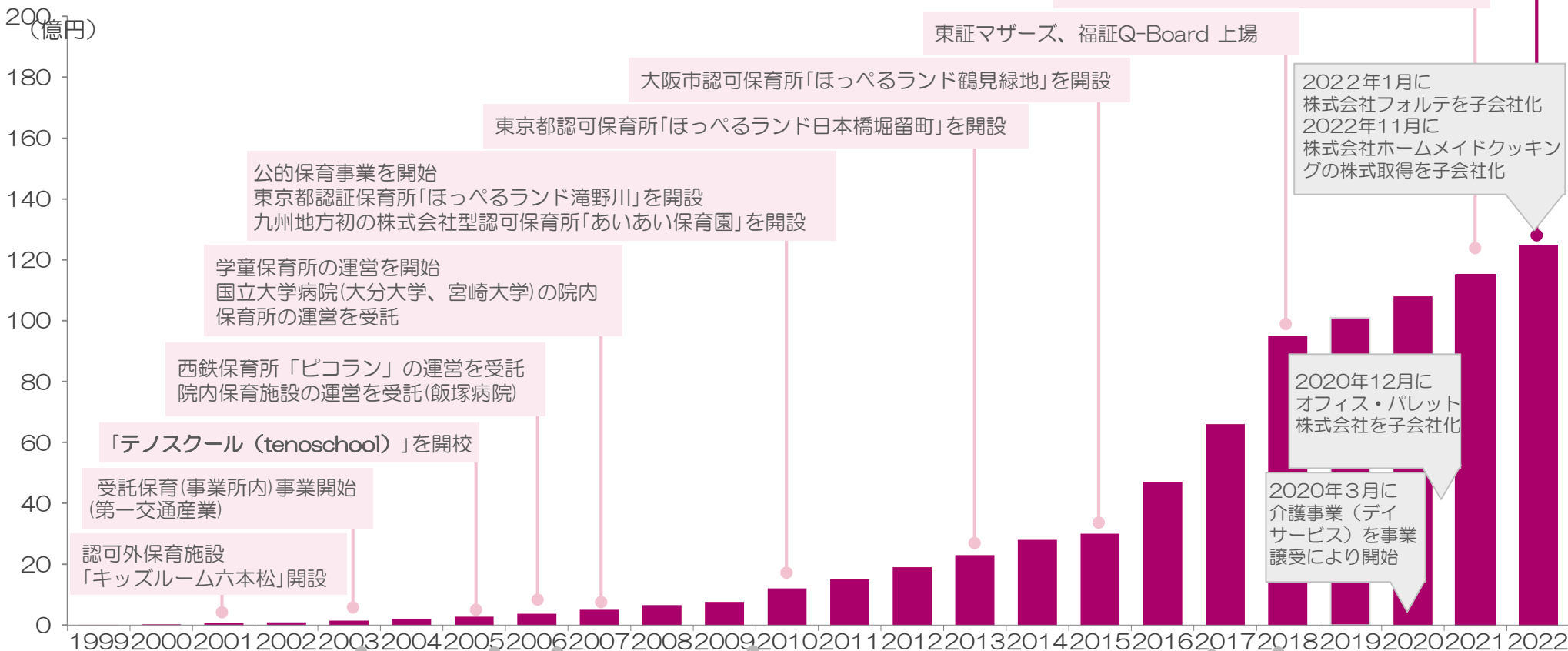
愛知

オフィス・パレット(株) 名古屋本社

(株)テノ、コーポレーション 大阪支店
(株)フォルテ 大阪本社
セーフティージャパン・リスクマネジメント(株)大阪本社

■ ベビーシッターサービスやハウスサービスの提供で創業し、創業以来**22期連続**増収

売上高の推移



**1999年7月
設立**

労働者派遣事業資格取得
商号を株式会社テノ、コーポレーションに変更

沖縄支店を開設
東京本部を開設

株式会社テノ、サポート設立
大阪支店を開設

ベビーシッターサービスやハウスサービスの提供を目的に、福岡県福岡市東区に有限会社ドワイトを設立

「株式会社テノ、ホールディングス（当社）」設立
2015年度は、単体決算および決算期変更のため10ヶ月決算

東証プライム市場へ市場変更

東証第一部、福証本則市場へ市場変更

東証マザーズ、福証Q-Board 上場

大阪市認可保育所「ほっぺるランド鶴見緑地」を開設

東京都認可保育所「ほっぺるランド日本橋堀留町」を開設

公的保育事業を開始
東京都認証保育所「ほっぺるランド滝野川」を開設
九州地方初の株式会社型認可保育所「あいあい保育園」を開設

学童保育所の運営を開始
国立大学病院(大分大学、宮崎大学)の院内
保育所の運営を受託

西鉄保育所「ピコラン」の運営を受託
院内保育施設の運営を受託(飯塚病院)

「テノスクール (tenoschool)」を開校

受託保育(事業所内)事業開始
(第一交通産業)

認可外保育施設
「キッズルーム六本松」開設

2022年1月に株式会社フォルテを子会社化
2022年11月に株式会社ホームメイドクッキングの株式取得を子会社化

2020年12月にオフィス・パレット株式会社を子会社化

2020年3月に介護事業(デイサービス)を事業譲受により開始



池内 比呂子
(株)テノ・ホールディングス
代表取締役社長

(株)テノ・コーポレーション代表取締役
オフィス・パレット(株)代表取締役
(株)フォルテ代表取締役
(株)ホームメイドクッキング代表取締役
セーフティージャパン・リスクマネジメント(株)取締役

【兼職先名】

2013年4月	一般社団法人 九州経済連合会 理事
2015年6月	九州経済フォーラム 副会長
2015年6月	一般社団法人 九州ニュービジネス協議会 理事
2022年6月	西部ガスホールディングス 取締役(監査等委員)



取締役管理本部長

岡田 基司



社外取締役

渡辺 顕好



社外取締役

柳瀬 隆志



常勤社外監査役

小田 隆史



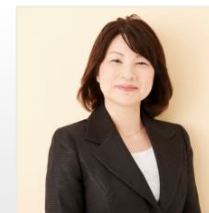
社外監査役
公認会計士

古賀 光雄



社外監査役

宮野 祐輔



執行役員

土屋 悦子



執行役員

福土 泉

事業内容① 保育事業（公的保育）

■ 東京を中心に、福岡、大阪、名古屋他に認可保育所を運営

全国展開の認可保育サービス
【ほPPERランド】他



44施設

小規模認可保育サービス
【ほPPERランド】他



19施設

名古屋市内の認可保育所
【こととも保育園】



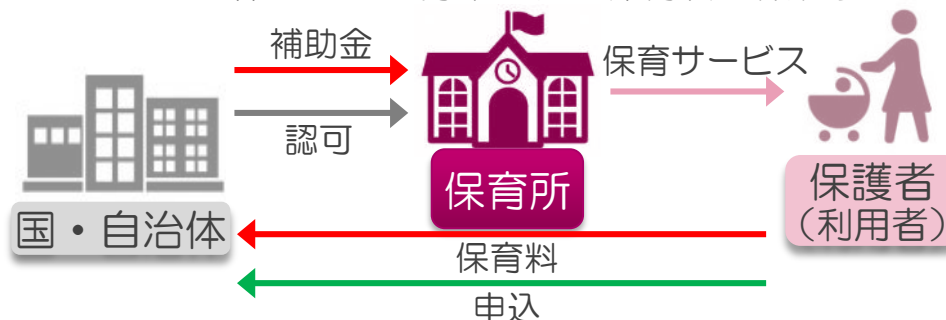
3施設

■ 「持つ」経営のビジネスモデル

設備投資負担があり経営の自由度が低い反面、長期安定収益が見込める事業

認可保育所

- 児童福祉法に基づき、厚生労働省が定めた認可設置基準の要件を満たした児童福祉施設
- 都道府県知事(政令指定都市については市長)が認可
- 国・自治体が園児の募集を行い保育料を徴収する



事業内容① 保育事業（受託保育等）

■ 福岡を中心に受託保育所等を運営

保育施設の企画・運営
【院内・事業所内 保育所】

放課後児童健全育成事業等
【学童保育所等】

都心部の保育所不足を解消
キッズルーム・テトニキ

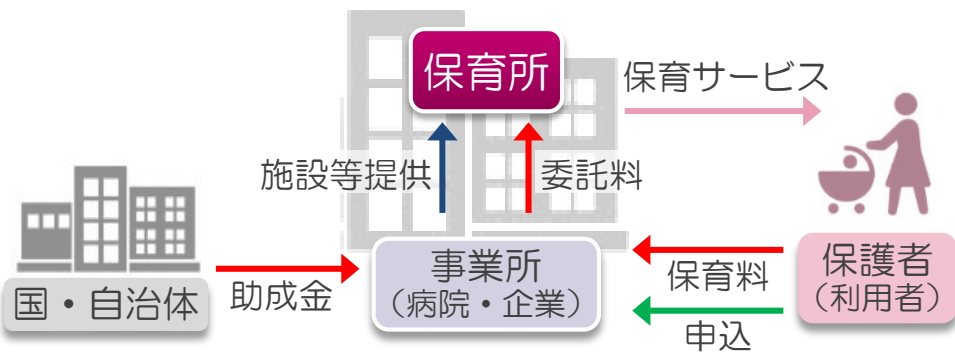


■ 「持たざる」経営のビジネスモデル

単年度契約ではあるものの、経営の自由度および資本効率が高い（設備投資負担がない）事業

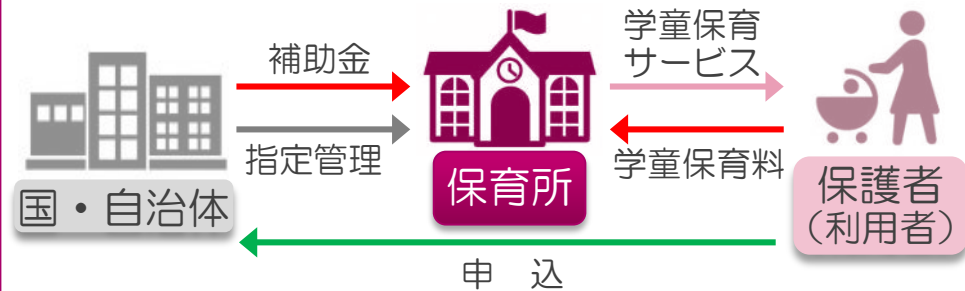
受託保育所

- 病院や企業等が事業所のなかで保育所を開設する際に運営を受託するもの



学童保育所

- 児童福祉法第6条の三第2項に基づき、各自治体より学童保育指定管理を受託し、運営



*施設数は2023年4月1日現在

住宅型介護施設



4施設

『喜・楽・安・信』

喜び、楽しみ、安心、信頼

ご入居者様一人一人が望まれる『喜・楽・安・信』を受け止め、その実現を積み重ね、私たちが自身がすぐにでも入居したいと思えるようなホームづくりに努めます。



大阪に4施設の介護施設を運営

【運営施設】

住宅型有料老人ホーム（3施設）

1. ケア・ブリッジ永和
2. ケア・ブリッジ河内花園
3. カレッタハウス豊中・浜

サービス付き高齢者向け住宅（1施設）

1. ケア・ブリッジ下松

通所介護施設

3施設

福岡に3施設の介護施設を運営

【運営施設】

通所介護施設（3施設）

1. 元気のふる里長丘
2. 元気のふる里老司
3. 元気のふる里長丘那珂



デイサービス
元気のふる里

料理教室事業



- 2022年11月に子会社化した、株式会社ホームメイドクッキングが行う事業
- 主な事業内容：
料理教室ホームメイドクッキングの運営
食材・食品・調理器具等の販売
- 特徴
創業以来50年の運営実績を持つ高いブランド力を持つ
料理の基礎を学ぶコースから、修了することで料理教室の開校が可能となるコースまで幅広いコースを有す

少額短期保険業



- 2023年1月に子会社化した、セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社が行う事業
- 主な事業内容
少額短期保険業（家財保険、借家人賠償責任保険）
各種損害保険代理店業及び生命保険の募集に関する業務
- 特徴
賃貸住宅の入居者及び不動産賃貸・管理会社の多様なニーズに対応可能
顧客のニーズに合わせた保険開発の機能を有す

■ 女性のライフステージ全体をサポート

お子様のお世話いたします
ベビーシッターサービス



簡単なお掃除から家事全般まで
ハウスサービス



結婚相談所事業
テノマリ



保育系人材の育成講座
テノスクール(tenoSCHOOL)



※保活事業
保活アシスト



保育・介護・看護人材を派遣
人材派遣サービス



売上高構成比

■ 福岡と東京を中心に、公的保育所、受託保育所等を運営

■ セグメント別

保育施設の企画・運営
【院内・事業所内 保育所】



放課後児童健全育成事業
【学童保育所】

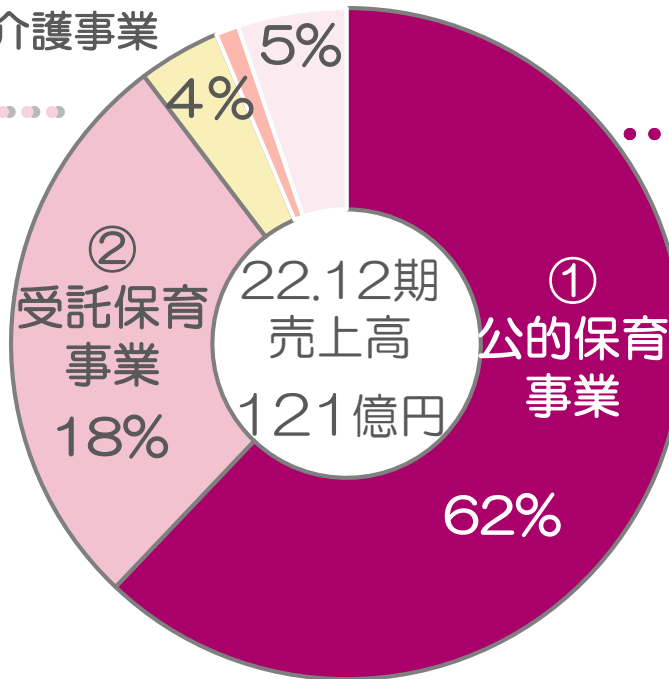


保育人材の派遣・紹介サービス、
テノスクール (tenoSCHOOL)、
ベビーシッターサービス、ハウスサービス等



④生活関連支援事業 ⑤その他

③介護事業



全国展開の認可保育サービス
【ほっぺるランド】他



小規模認可保育サービス
【ほっぺるランド】他

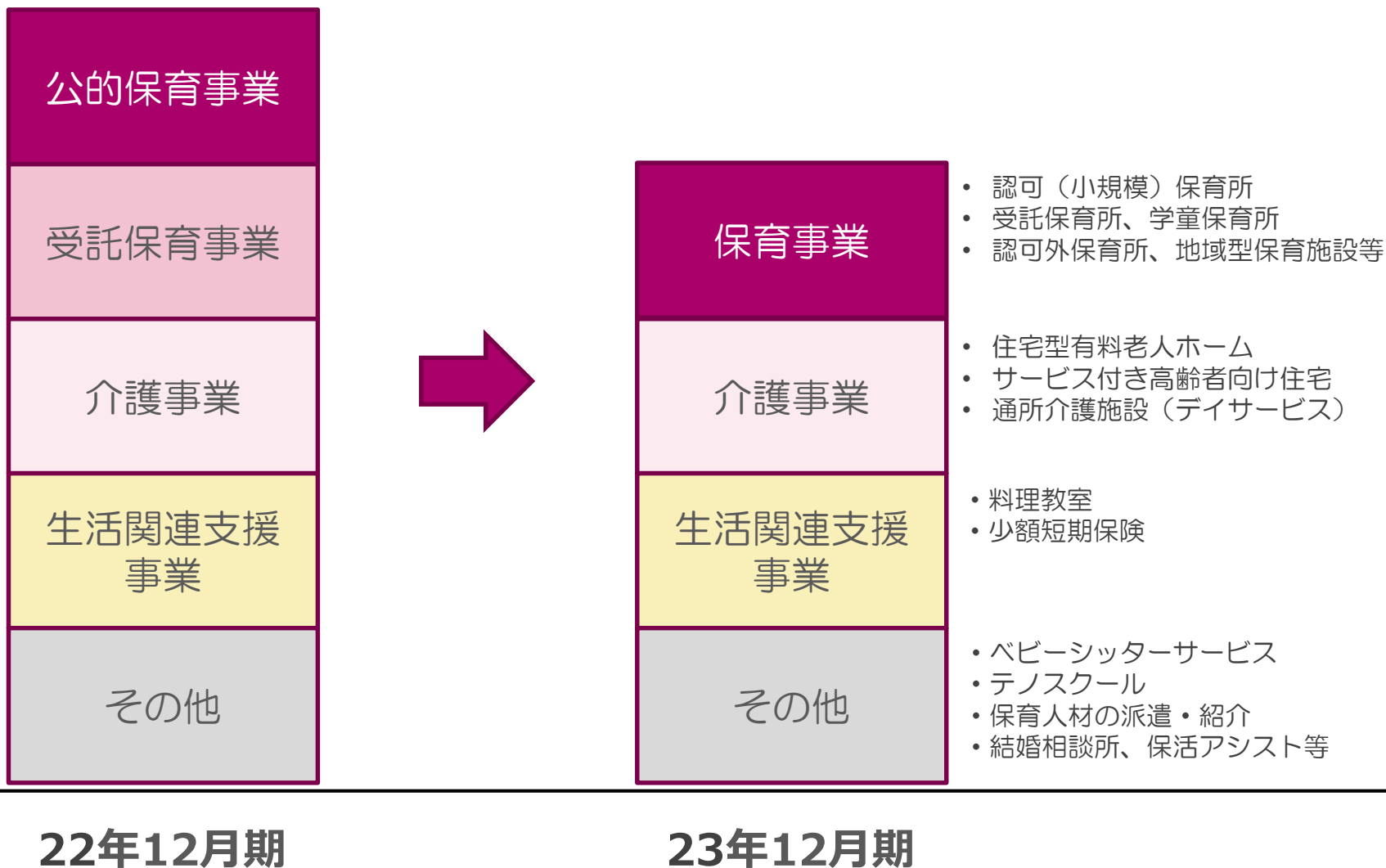


名古屋市内の認可保育所
【こととも保育園】



報告セグメントの変更について

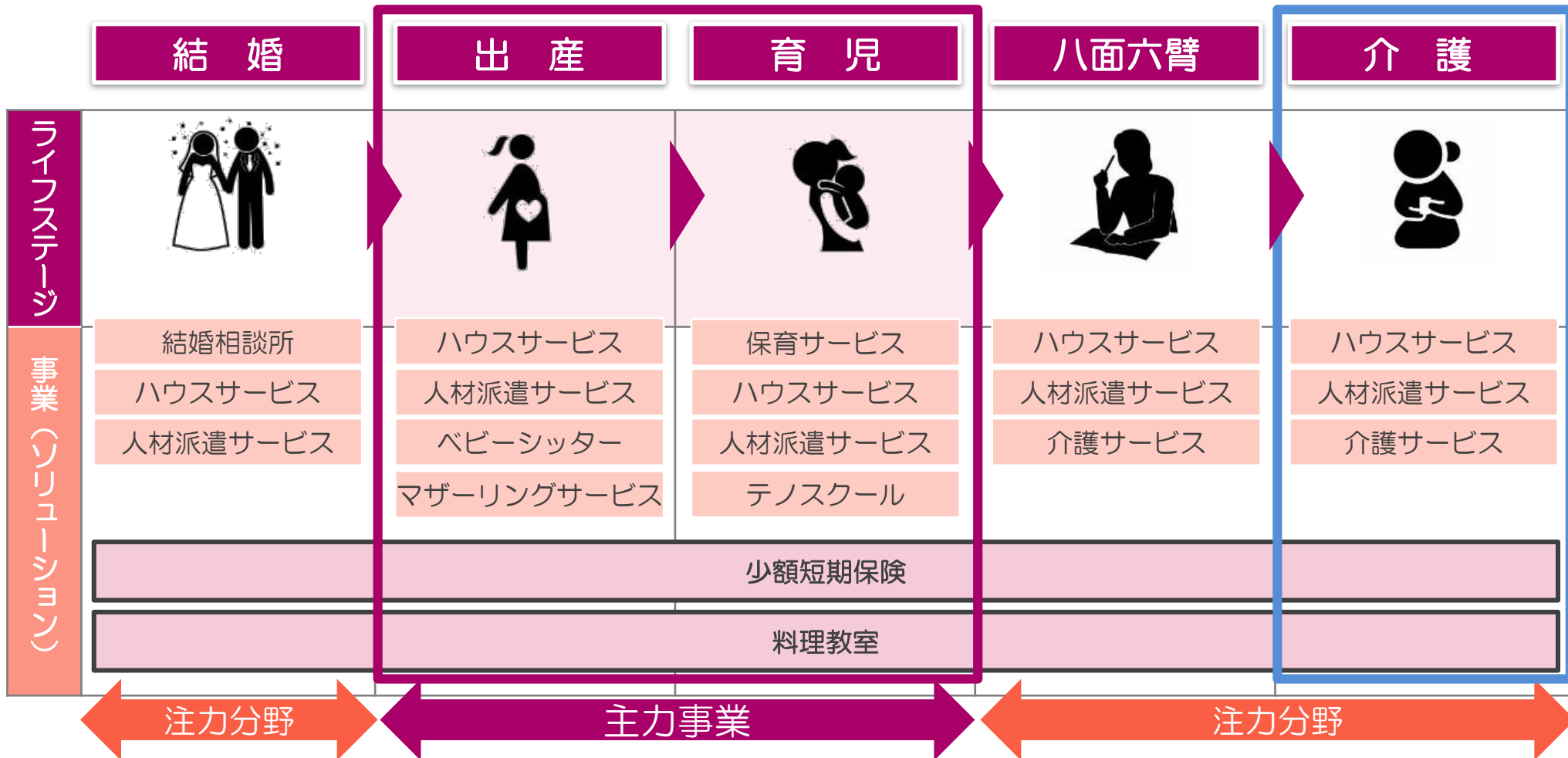
- 公的保育事業セグメントと受託保育事業セグメント、及びその他に含まれる認可外保育所、地域型保育施設等を保育事業セグメントへ統一
- 介護事業セグメントでは、その他に含まれる介護施設（デイサービス）を集約いたしました

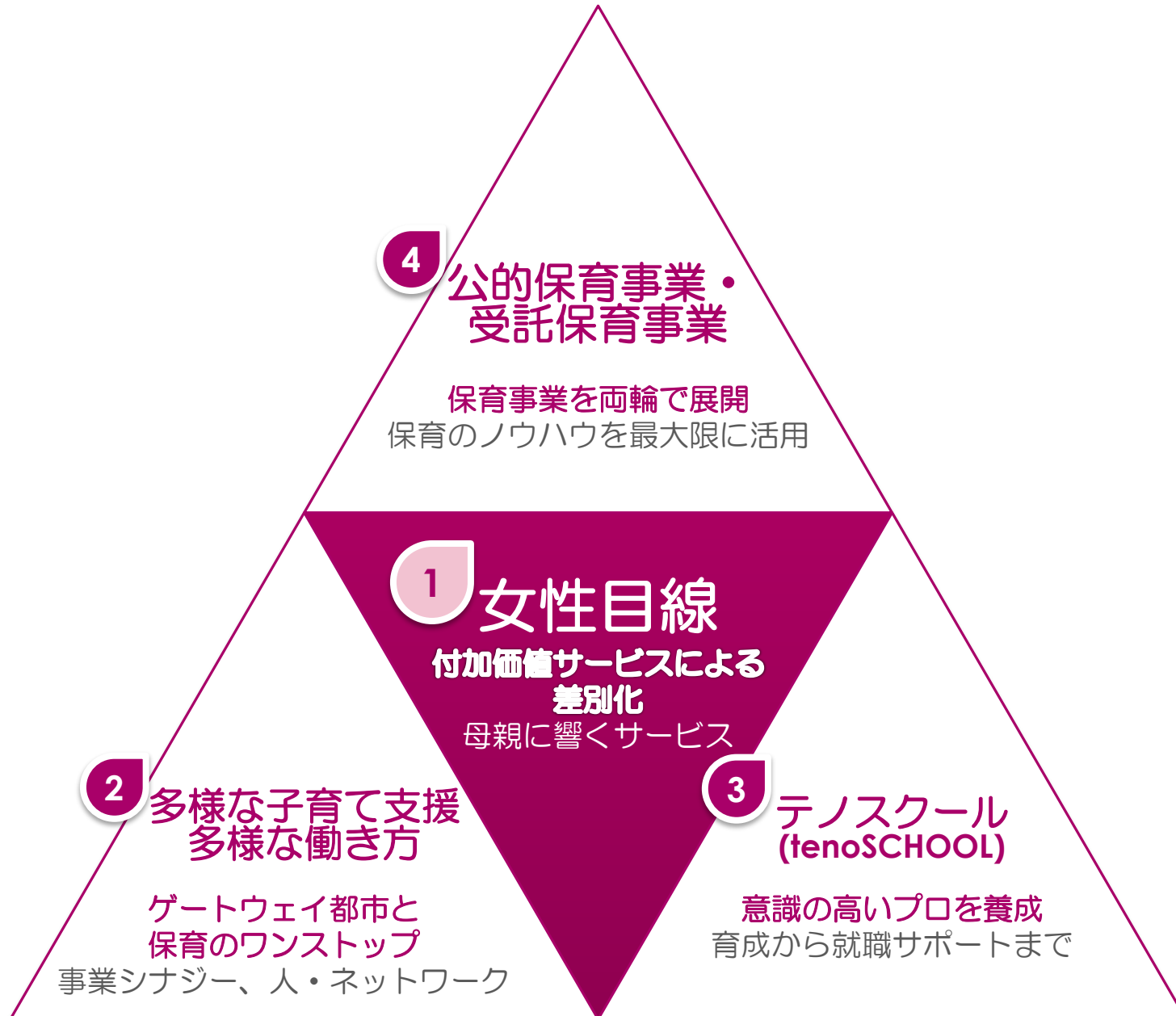


コア・コンセプト～ライフステージとサービススコープ

- 育児をしても、家事をしても、介護してもなお、働き続けられるために、
「**いったい何が必要なのか**」を基本に事業を展開

強化





■ 子どもにとっての保育のあり方とは

「子ども」には「本物の保育」



うまれてきて
よかった！

保育課程

- 保育方針・目標に基づき、編成
- 年齢別保育目標
- 食育計画・保健計画

長期的指導計画(年間・月間)

- 年齢別年間指導計画
- 月指導計画

短期的指導計画(週・日案)

- 週案計画
- 日案計画

プライベートカリキュラム

- 個別の指導計画

具体化

■ おかあさんにとっての保育のあり方とは

24時間に寄り添う子育て支援



保護者の皆様が穏やかな気持ちで
子どもに接することができるように配慮

「職場の顔」から「家庭の顔」へ

◆ お便り帳



◆ スタッキングベッド



◆ サロンスペース



◆ 小さなおにぎり



産んで
良かった！！

「母親」の「便利」で差別化

特長と強み② 多様な子育て支援・多様な働き方

■ 保育士のネットワークから直接採用する人材確保戦略を確立

活躍する場

🛒 **好きな時間に好きな場所で**

👤 働き方

正社員 📱 パート 🕒 派遣 🛠️

🏠 職種・サービス

保育所 📁 幼稚園 📁 子供教室 📁
 家庭総合サービス 📁 ベビーシッター 📁

📍 働く場所

福岡 👢 東京 👠 主要都市 👢



求職者



WEB



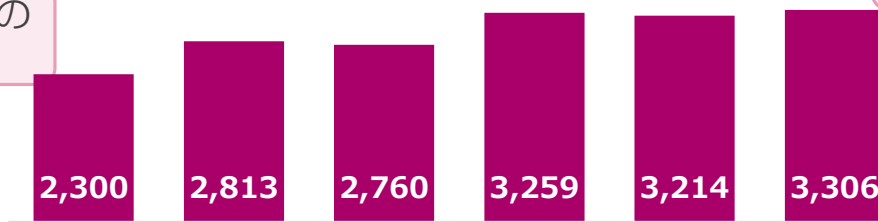
紹介

当社職員からの紹介含む



離職者

従業員総数の推移 (パート・臨時雇用含む)



地方から3年限定で首都圏に派遣

17.12期末 18.12期末 19.12期末 20.12期末 21.12期末 22.12期末

■ テノスクール (2005年開校) を起点とした人材育成

🎵 テノスクール

(自身に投資する) 意識の高い育児のプロを養成

保育士養成講座



自治体から講師派遣
要請がある質の高さ

ベビーシッター
養成講座



保育士講座と並行し
特別料金で受講

小児応急救護

保育士研修・教育

夢を仕事に、仕事を実生活に。
より自分らしく生きるために・・・

👤 就職サポート

資格取得後は、就職相談でフォロー



専任スタッフによる
就職相談



現場で役立つ
実践的技術を習得

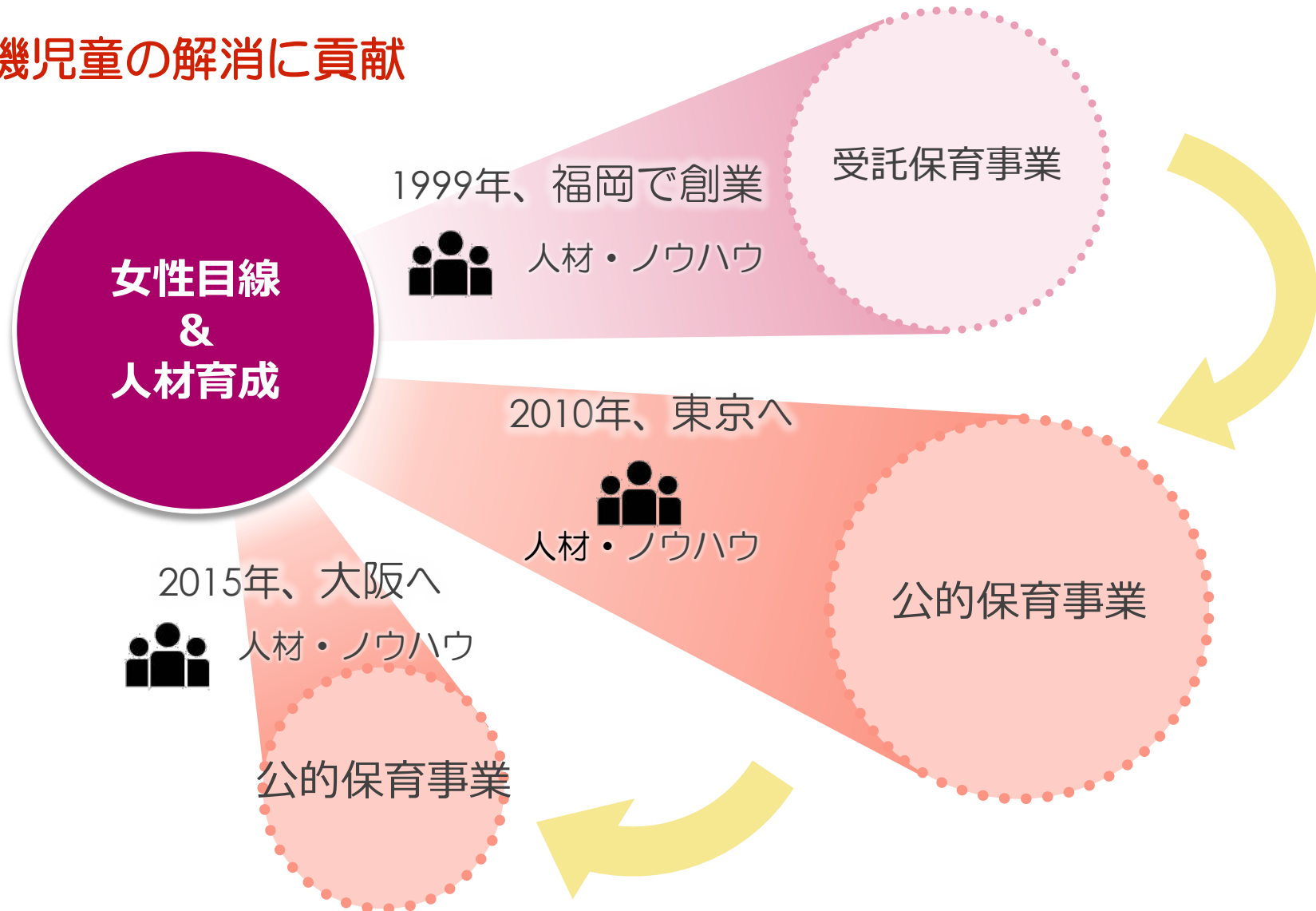
就職

転職

アルバイト

面接・採用後の登録先：(株)テノ。サポート

待機児童の解消に貢献



業績概要・業績見通し

増収・減益

（単位：百万円）	2022/12月期1Q	2023/12月期1Q	前年増減比（％）	前年増減額
売上高	2,954	3,389	14.7	434
売上原価	2,489	2,888	16.0	399
販管費	369	440	19.2	70
営業利益	95	59	▲37.3	▲35
経常利益	111	76	▲31.3	▲34
当期純利益	59	18	▲69.2	▲40

1

売上高

- 前年4月以降に開設した保育施設の売上寄与による増収
- 株式会社フォルテの通期寄与と前年4月に開設した施設の売上寄与による増収
- 株式会社ホームメイドクッキングの売上寄与

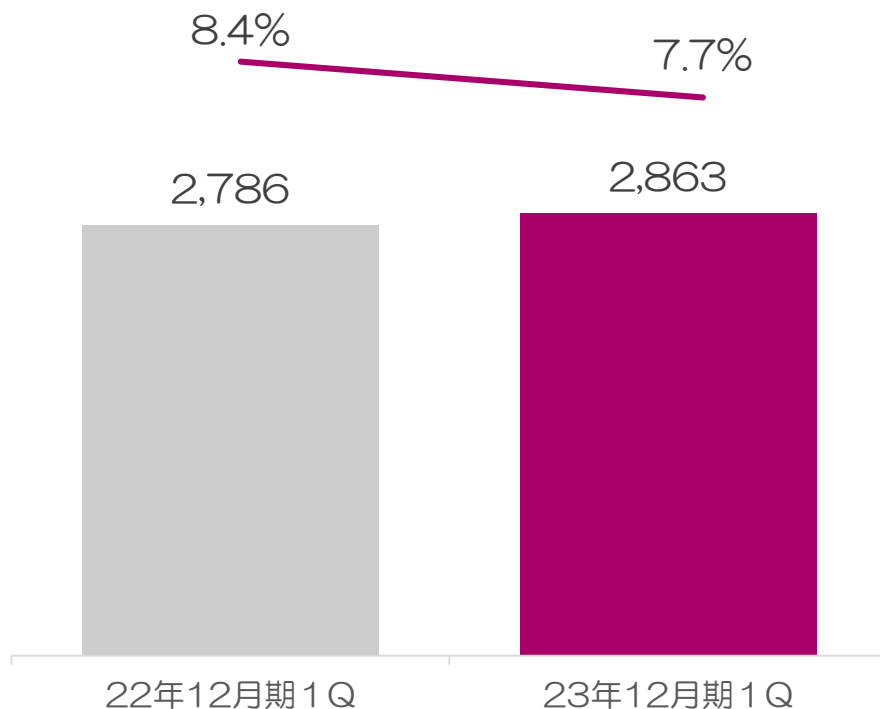
2

費用

- 保育所におけると労務費及び経費（水道光熱費等変動費）が増加
- 保育士の採用に関する費用の減少
- 株式会社ホームメイドクッキングの通期寄与による費用の増加とのれん償却費の発生
- セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社の取得費用の発生

(単位：百万円)	22年12月期 1Q	23年12月期 1Q	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	2,786	2,863	+77	+2.7%
セグメント利益	235	219	▲15	▲6.7%
同利益率	8.4%	7.7%	—	—

売上高／営業利益率



＜ポイント＞

■ 2023年12月期より、これまでの報告セグメントであった「公的保育事業」、「受託保育事業」及び「その他の一部」を集約し「保育事業」として区分し表示。

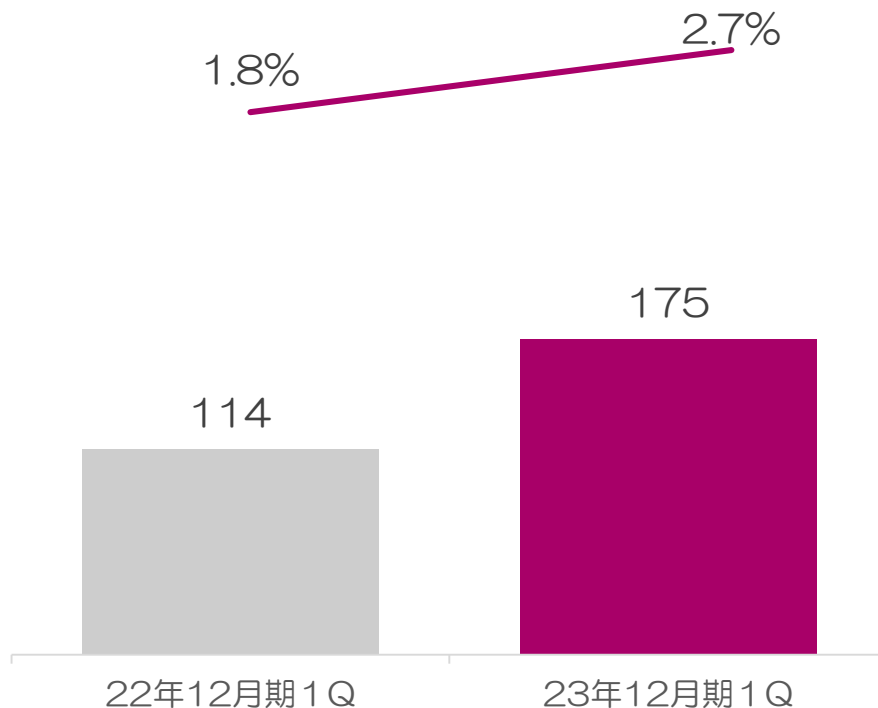
■ 収入面は、第1四半期中の新規開設はなかったが、前年4月以降に開設した施設の売上寄与が貢献し、増収。

■ 利益面は、売上原価内の労務費及び経費（水道光熱費等変動費）が増加したことが影響し、減益の主因となった。

■ 変更前の報告セグメントの売上高の数値を参考記載
 公的保育事業 1,943百万円（前期：1,887）
 受託保育事業 848百万円（前期：837）

(単位：百万円)	22年12月期 1Q	23年12月期 1Q	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	114	175	61	53.7%
セグメント利益	2	4	2	127.9%
同利益率	1.8%	2.7%	—	—

売上高／営業利益率



<ポイント>

■ 2023年12月期より、株式会社フォルテが運営する介護施設（サ高住、住宅型有料老人ホーム）に、株式会社テノ、コーポレーション（合併以前は株式会社テノ、サポート）が運営する介護施設（デイサービス）を加えた数値にて表示。

■ 収入面は、株式会社フォルテの通期寄与と前年4月に開設した施設の売上寄与が貢献し、増収。

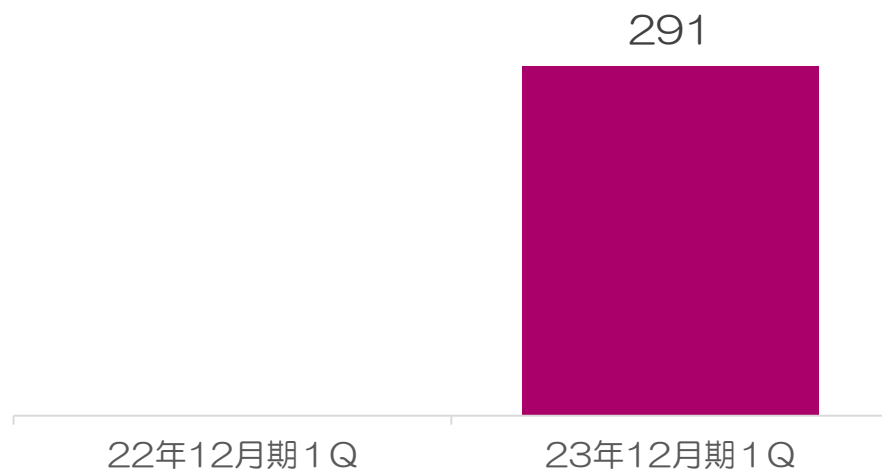
■ 利益面は、デイサービスにおいては前期に比べ施設の稼働状況が改善したことが主因となり、増益。

■ 株式会社フォルテは、来年度新規開設を数施設計画しており、予定通りの開設が遂行できるよう取組み中。

セグメント別【生活関連支援事業】

(単位：百万円)	22年12月期 1Q	23年12月期 1Q	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	—	291	—	—
セグメント利益	—	▲25	—	—
同利益率	—	▲8.7%	—	—

売上高／営業利益率



<ポイント>

■ 2023年12月期より、セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社（2023年1月子会社化）の経営成績を生活関連支援事業に含め表示。なお、決算期の相違等により、第1四半期ではBSのみ反映。PLへの反映は第2四半期から実施。

■ 生活関連支援事業は、2022年12月期より新たに報告セグメントとして追加。第1四半期においては、株式会社ホームメイドクッキングの経営成績が反映。

■ 料理教室56校の稼働状況は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたこともあり、前年と比べて改善基調にて推移。ただし、2～3月は新規入会者獲得のための費用が先行。またのれん償却もあり、セグメント利益はマイナスとなった。

セグメント別【保育事業（詳細）】

保育事業における、公的保育と受託保育の業績

【公的保育】

増収・減益

(単位：百万円)	22年12月期 1Q	23年12月期 1Q	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	1,887	1,943	+56	+3.0%
セグメント 利益	219	206	▲13	▲5.9%
同利益率	11.6%	10.6%	—	—

- 収入面は、第1四半期中の新規開設はなかったが、前年4月以降に開設した施設の売上寄与や、保育士の処遇改善のための補助金収入増加により、増収。
- 費用面では、処遇改善のための労務費が増加、経費（水道光熱費等変動費、新規開設の保育園の地代家賃）が増加。販管費は採用に関する費用を抑制。

【受託保育】

増収・増益

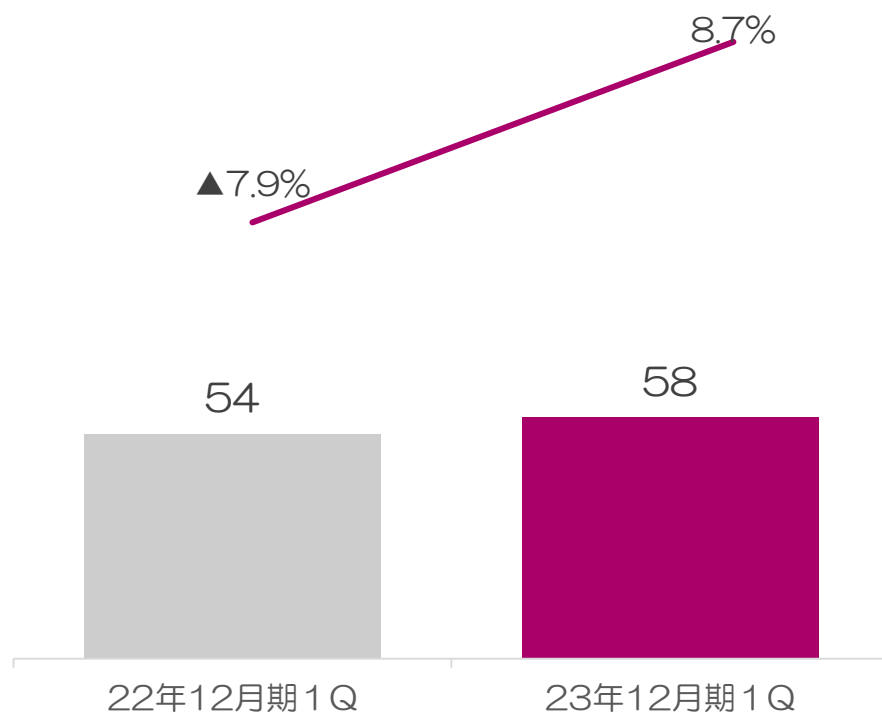
(単位：百万円)	22年12月期 1Q	23年12月期 1Q	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	837	848	+11.4	+1.4%
セグメント 利益	7	12	+5.3	+72.5%
同利益率	0.9%	1.5%	—	—

- 収入面は、前年4月以降に受託を開始した施設の売上寄与により増収。
- 費用面では、保育士の稼働減少により労務費の削減。一方、コロナ補助金の対象となる備品の購入や、学童数の増加により費用が発生。販管費面は、本部の人件費削減や、採用に関する費用を抑制。

※保育事業のうち、上表にはその他に含まれていた6施設の業績は含んでおりません

(単位：百万円)	22年12月期 1Q	23年12月期 1Q	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	54	58	+4	+11.5%
セグメント利益	▲4	5	+9	—
同利益率	▲7.9%	8.7%	—	—

売上高／営業利益率



＜ポイント＞

■2023年12月期より、その他に区分していた認可外保育所や地域型保育事業施設は、「保育事業」へ集約。また、介護施設（デイサービス）は、「介護事業」へ集約。その結果、その他の主な事業内容は下記の通りへ。

（株式会社テノ、コーポレーション）
 保育人材の派遣紹介、ベビーシッターサービス、ハウスサービス、テノスクール（tenoSCHOOL）の運営、結婚相談所事業、保活事業
 （オフィス・パレット株式会社）
 ベビーシッターサービス、イベント託児サービス、産前・産後ヘルプ事業

■保育人材の派遣紹介やベビーシッターサービスの売上が増加が貢献。また、コスト削減を実施し販管費が抑制されたことで、その他は増収増益となった。

2023年12月期 通期業績の見通しについて

(単位：百万円) 22年12月期 23年12月期
第1四半期 第1四半期 23年12月期
通期業績見通し 進捗率
(%)

	22年12月期 第1四半期	23年12月期 第1四半期	23年12月期 通期業績見通し	進捗率 (%)
売上高	2,954	3,389	15,170	22.3
営業利益	95	59	320	18.4
経常利益	111	76	285	26.6
純利益※	59	18	137	13.1

■ **23期連続増収**を目指す。

■ 公的保育事業における、
認可保育所の新規開設は、**1施設**
2023年4月に1施設（開設済み）

■ 2022年度に取得した株式会社フォルテ
及び株式会社フォルテが2023年12月にの
業績貢献が**通期に寄与**。
→超過収益発生を見込んでおり、利益面へ
の貢献分も考慮。

■ 利益面に関しても前期を超える数値を予
想。継続成長に向け注力。

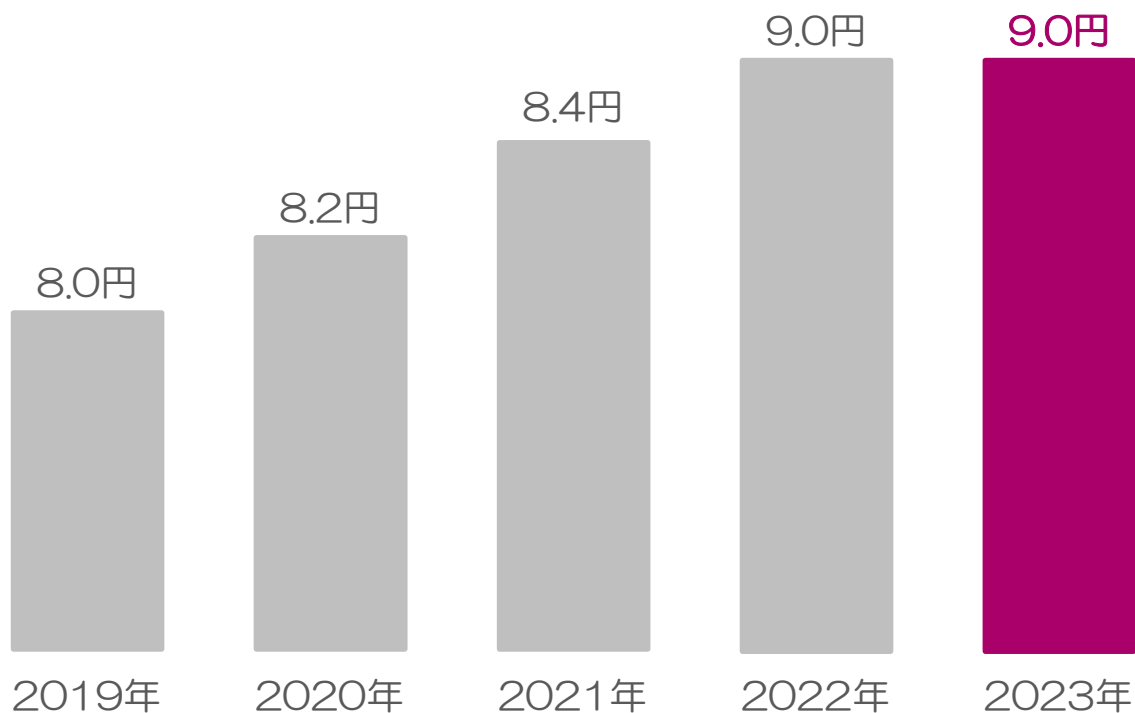
■ 23年12月期第1四半期までの進捗は、
ほぼ見込みどおりにて推移。通期業績予想
の変更なし。

利益配分に関する基本方針

当社は、将来の事業計画と財務体質強化のため必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2023年12月期の配当金について

2023年12月期の配当予想につきましては、**1株当たり9.0円**で実施予定。



年 月	事業活動概要
2022年12月～ 2023年5月	第6回無償オンライン保育士講座 開催中
2023年1月	【M&A】 セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社の株式取得
2023年4月	【新規開設】 認可保育所 1施設（公的保育事業）
2023年4月	【組織再編】 連結子会社間の合併 存続会社：株式会社テノ、コーポレーション 消滅会社：株式会社テノ、サポート
2023年4月	【新規開設】 バイリンガル幼稚園「KDI福岡アイランドシティ」の開園を発表

(2022年12月～2023年5月)

第6弾

無償オンライン保育士講座

新型コロナウイルス感染症対策応援企画としては第6弾目の
無償オンライン保育士講座を開講中です。

累計登録者数は1,000名以上 視聴回数1万9千回（累計）を突破



(2023年1月26日)

新規事業

セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社の株式取得

(注)

(持株比率：100%)

(目的) 女性のライフステージに応じた保険サービスの開発・提供



- 【事業内容】賃貸住宅向けの少額短期保険の開発・販売
- ・自社内で商品開発を行える機能を有しており、顧客のニーズに合わせた独自の保険の開発が可能
 - ・勃興期から少額短期保険事業を行ってきたブランド力500を超える販売代理店網を有する

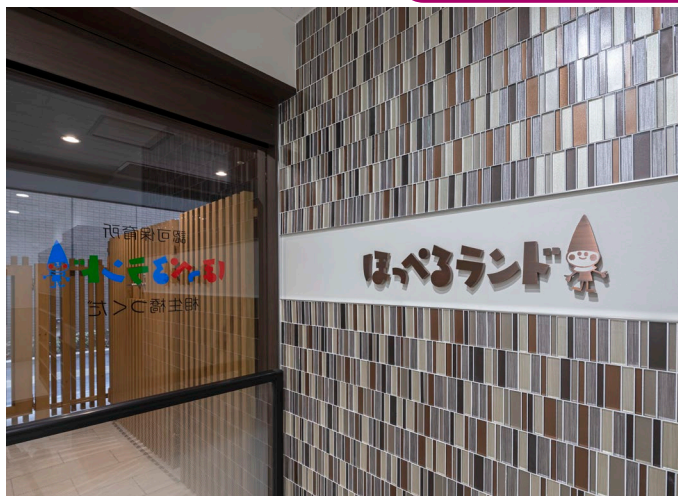


ほっぺるランド

(2023年4月1日)

新規オープン

ほっぺるランド相生橋つくだ



■ 基本情報

名称：ほっぺるランド相生橋つくだ

開園日：2023年4月1日

所在地：東京都中央区三丁目2番

定員数：108名（1歳児18名、2歳児21名、3～5歳児各23名）

最寄り駅：東京メトロ有楽町線・都営大江戸線
月島駅 徒歩2分

■ 保育理念

子どもには、安全な環境の中で身体的・精神的発達が得られる養護と教育が一体となった保育を提供します。

家庭のワークライフバランスを実現できる育児支援を行い、地域の人々や関係各機関と連携し、未来を担う子どもの成長を共に喜び合います。

■ 保育目標

- 生きる力を育てる
- 思いやりのある豊かな心と個性を育む
- 友だちと協力する力を養う
- 豊かな想像力や創造力、好奇心を育む

- 当社の100%子会社である株式会社テノ。コーポレーションを存続会社とし、同じく当社の100%子会社である株式会社テノ。サポートを消滅会社とする吸収合併を行いました。

目的

企業構造のスリム化により経営資源の有効活用と業務効率改善を行い、事業基盤の強化を図ること。

(2023年4月1日合併)

teno.

CORPORATION

全国展開の認可保育サービス
【ほpperランド】他



小規模認可保育サービス
【ほpperランド】他



teno.

SUPPORT

【院内・事業所内 保育所】



【学童保育所等】



ベビーシッター
サービス



介護サービス



保活事業



テノスクール(tenoSCHOOL)



人材派遣サービス



結婚相談所事業





新規オープン

KDI福岡アイランドシティ

(2024年4月1日開園予定)

入園受付中



■ 基本情報

名称：KDI福岡アイランドシティ

業態：バイリンガル幼稚園

開園日：2024年4月1日予定

所在地：福岡県福岡市東区香椎照葉6丁目 1階A区画

定員数：342名

(年少々クラス72名、年少クラス・年中クラス・年長クラス各90名)

最寄り駅：西鉄バス「福岡市総合体育館」バス停より徒歩6分

■ 保育理念

子どもには、安全な環境の中で身体的・精神的発達が得られる養護と教育が一体となった保育を提供します。

家庭のワークライフバランスを実現できる育児支援を行い、地域の人々や関係各機関と連携し、未来を担う子どもの成長を共に喜び合います。

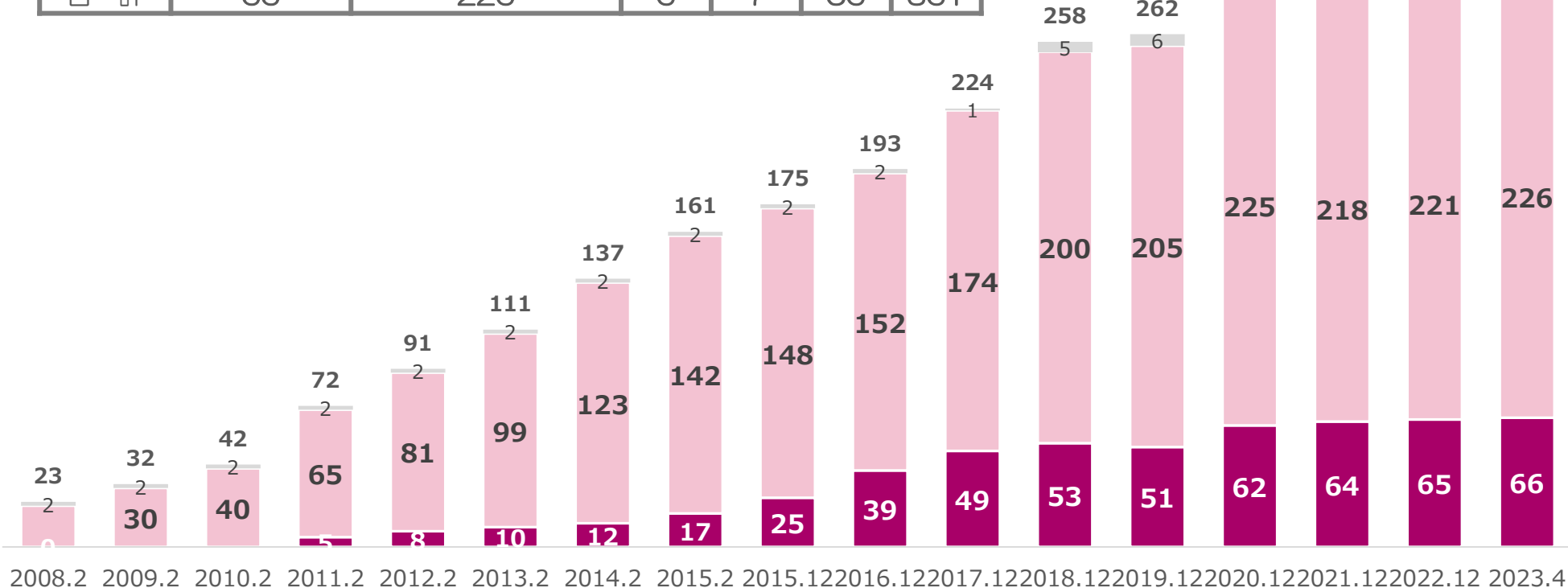
■ 保育目標

- 生きる力を育てる
- 思いやりのある豊かな心と個性を育む
- 友だちと協力する力を養う
- 豊かな想像力や創造力、好奇心を育む

運営施設数の推移（セグメント別）

- 首都圏、九州を中心に保育施設、介護施設及び料理教室を運営
 <2023年4月 地域別施設別明細表>

	保育事業						介護事業	生活関連支援事業	合計
	認可	小規模認可	受託保育所	学童保育所	わいわい	その他			
首都圏	35	4	3					24	66
九州	3	10	115	63	32	5	3	2	230
関西東海	9	5	7	6		1	4	19	54
その他								11	11
合計	66		226			6	7	56	361



事業環境と展望

社会課題への取り組み

4 質の高い教育を
みんなに



質の高い教育をみんなに

技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



ジェンダー平等を実現しよう

公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。

8 働きがいも
経済成長も



働きがいも経済成長も

若者や障害者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一価値の労働についての同一賃金を達成する。

5 ジェンダー平等を
実現しよう

男女平等を実現し、
すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう

(経営理念)

私たちは、女性のライフステージを応援します。

私たちは、相手の立場に立って考えます。

私たちは、コンプライアンスを推進します。

私たちは、事業を通して社会貢献致します。

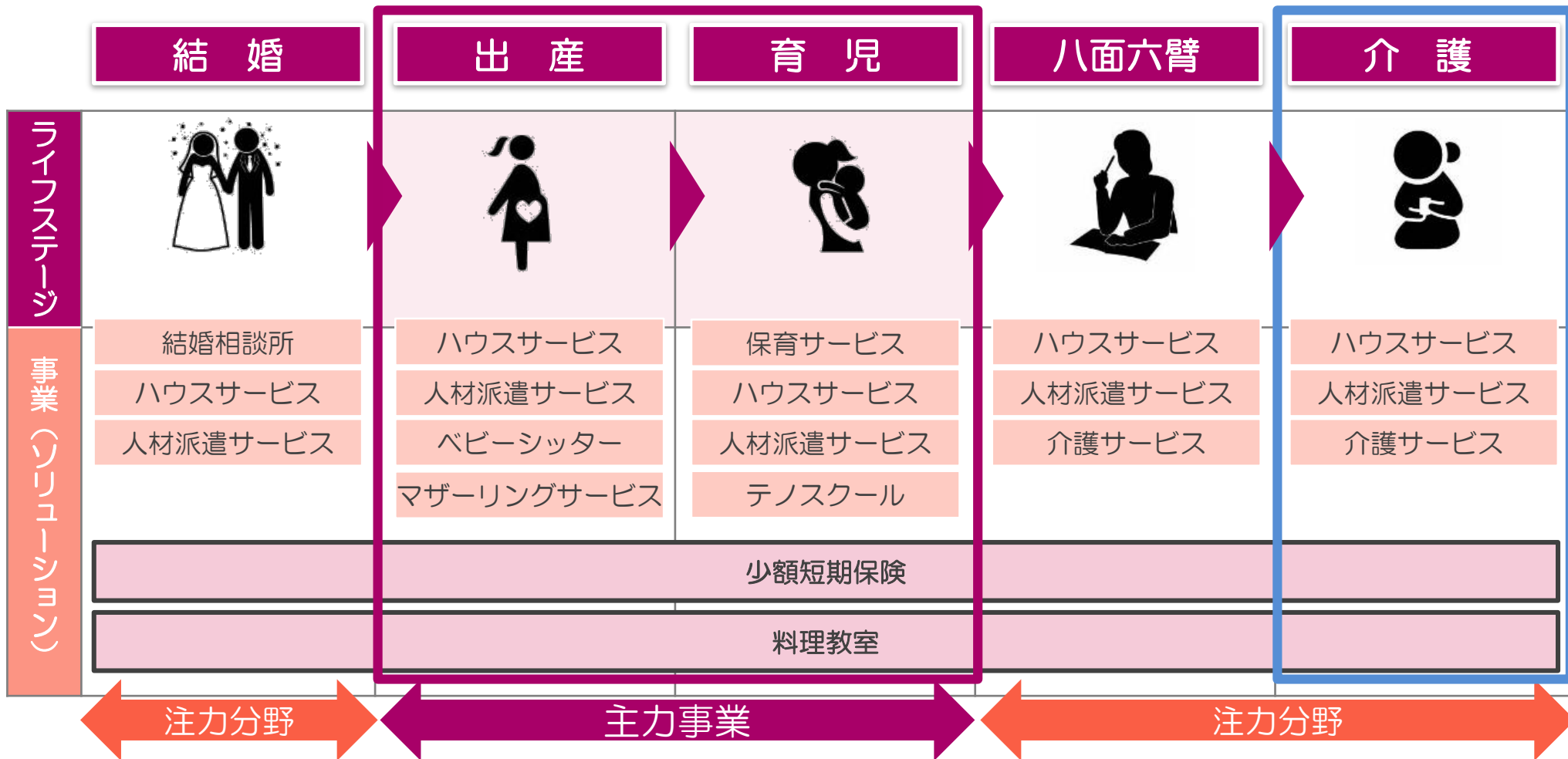
(ビジョン) **女性が活躍する社会の創造**

(戦略) **女性が活躍する事業展開**

コア・コンセプト～ライフステージとサービススコープ

- 育児をしても、家事をしても、介護してもなお、働き続けられるために、
「**いったい何が必要なのか**」を基本に事業を展開

強化



「 teno VISION 2030 」

時代に求められるサービスを提供するプロフェッショナル集団となり、働き手にとって最も自己実現が可能な家庭総合サービスグループを目指す。

働き手視点

- >適切な運営で、心に余裕をもって勤務可能
- >グループ全体の収益が高いため、処遇は他社よりも高く設定されている
- >客観的な評価体系、しっかりした人事制度が構築されており、やりがいを感じる
- >人材育成体系が整っており、自己研鑽できる
- >グループ内の職種・働き方が多様で、自身の現状に合った働き方が選択できる

ビジョンの
実現により、
選ばれる
企業集団へ

顧客・クライアント視点

- >便利で安心、行き届いた質の高いサービス
- >時代のニーズに合った付加価値の提供
- >テノ・グループのビジョンに共感でき、圧倒的な親近感があり、信頼できる組織
- >極めて透明な情報開示と財務の健全性
- >対価に対するサービスレベルが適切である
- >個々の組織やチームの運営がうまくまわっていることが、外部からもみてとれる

最初の目標とする

働き手にとって
最適な環境が
整っている

人材を持続的に
確保・育成できる

中心には、いつも“人材”
理想的な循環実現により、
コア・コンセプトの体現が可能に

グループの総合力が
発揮され利益を生み
出している

価値の高い時代
ニーズに合った
サービスを提供
できる

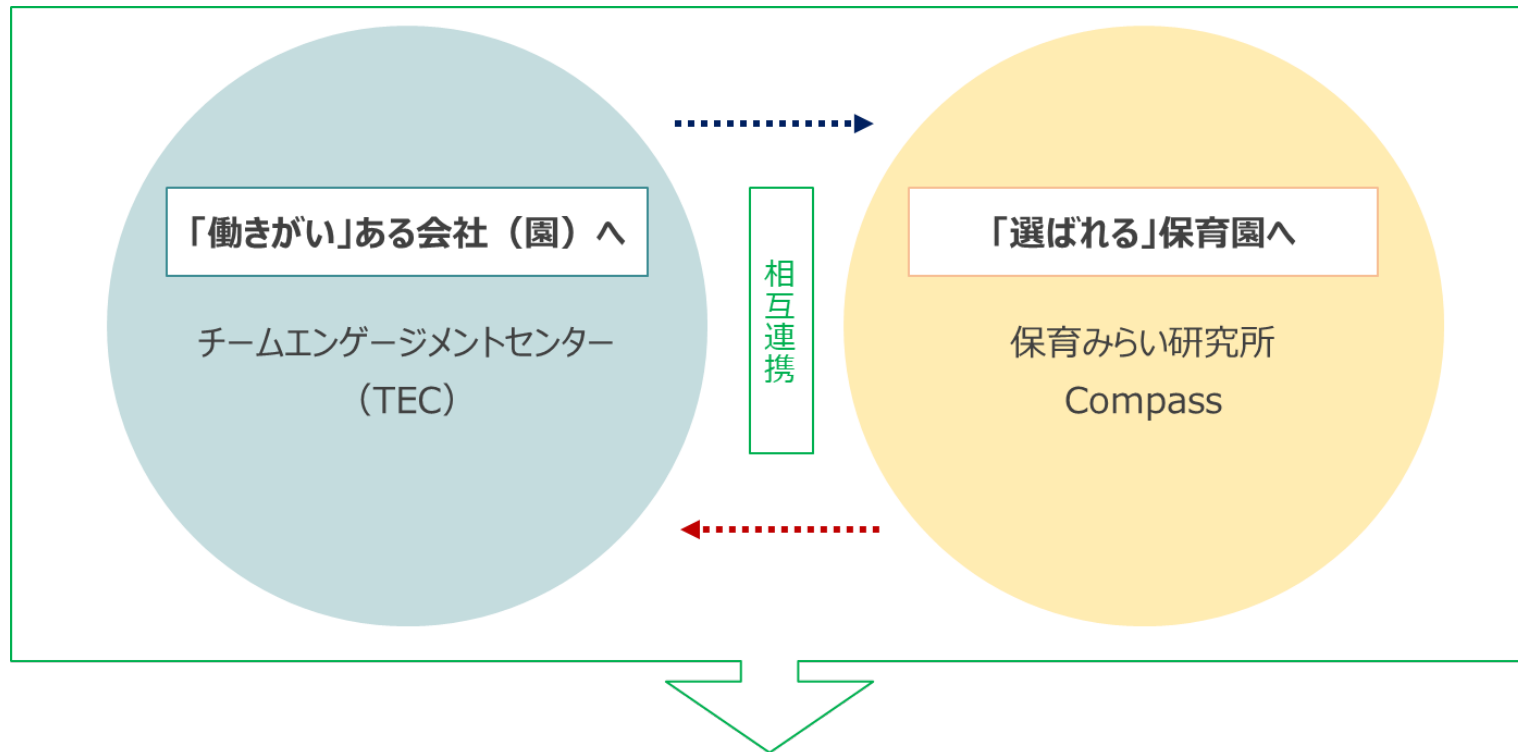
保護者、自治体
や企業等から
選ばれる

2022年6月

「teno VISION 2030」を実現するための取り組みを開始

チームエンゲージメントセンター

保育みらい研究所 Compass



2つの取組みがバラバラに展開するのではなく、相互に連携しながらよりよい園（会社）づくりを推進していきます。

※1：TECとは、職員一人ひとりにとって「いきいき働ける会社」「働き続けたい会社」であるために、「働きがい」に着目し本部・保育園が一体となって企画・推進するプロジェクト組織です。

※2：「保育みらい研究所 Compass」とは、「保育園での豊かな実践の共有と学び合い」、「保育・教育・子ども子育ての専門家との共創」のためのプラットフォームです。

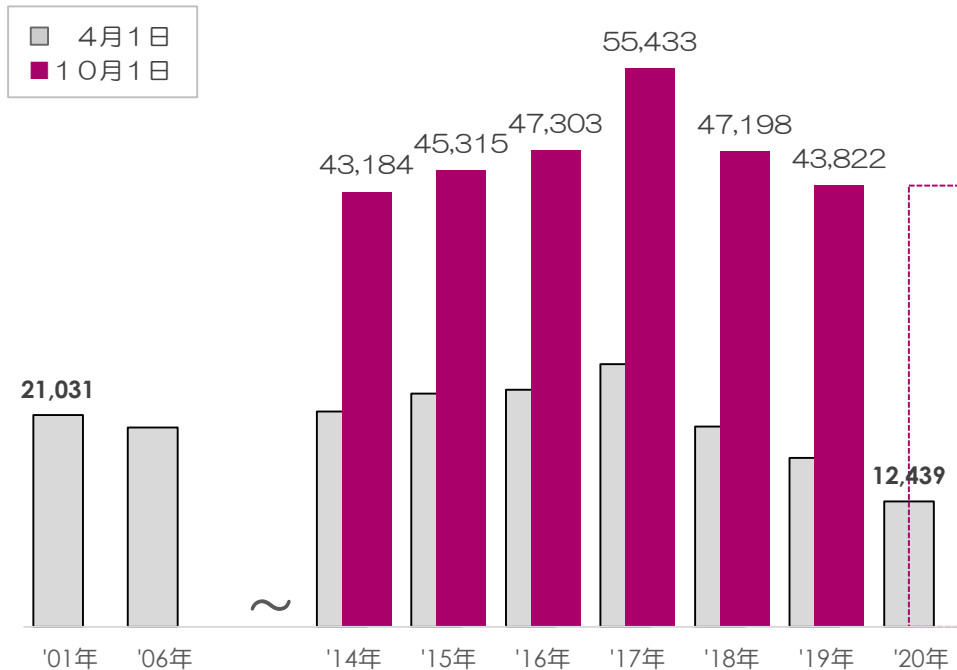
基本方針

- 1) 公的保育事業、受託保育事業における事業拡大
(M&Aによる事業拡大も含む)
- 2) 「サービス品質」を追求し、選ばれる施設づくりを行う
- 3) 人事制度と人材育成制度の一体改革に着手する
- 4) 新規事業（保育以外の主力事業へ）を立ち上げる
(将来への投資として、多くの種まきを行う)
- 5)※ 介護事業における事業拡大に注力し、公的保育事業や受託保育事業に
続く柱の事業へ成長させる

※ 5. 介護事業における今後の事業拡大について新たに追加

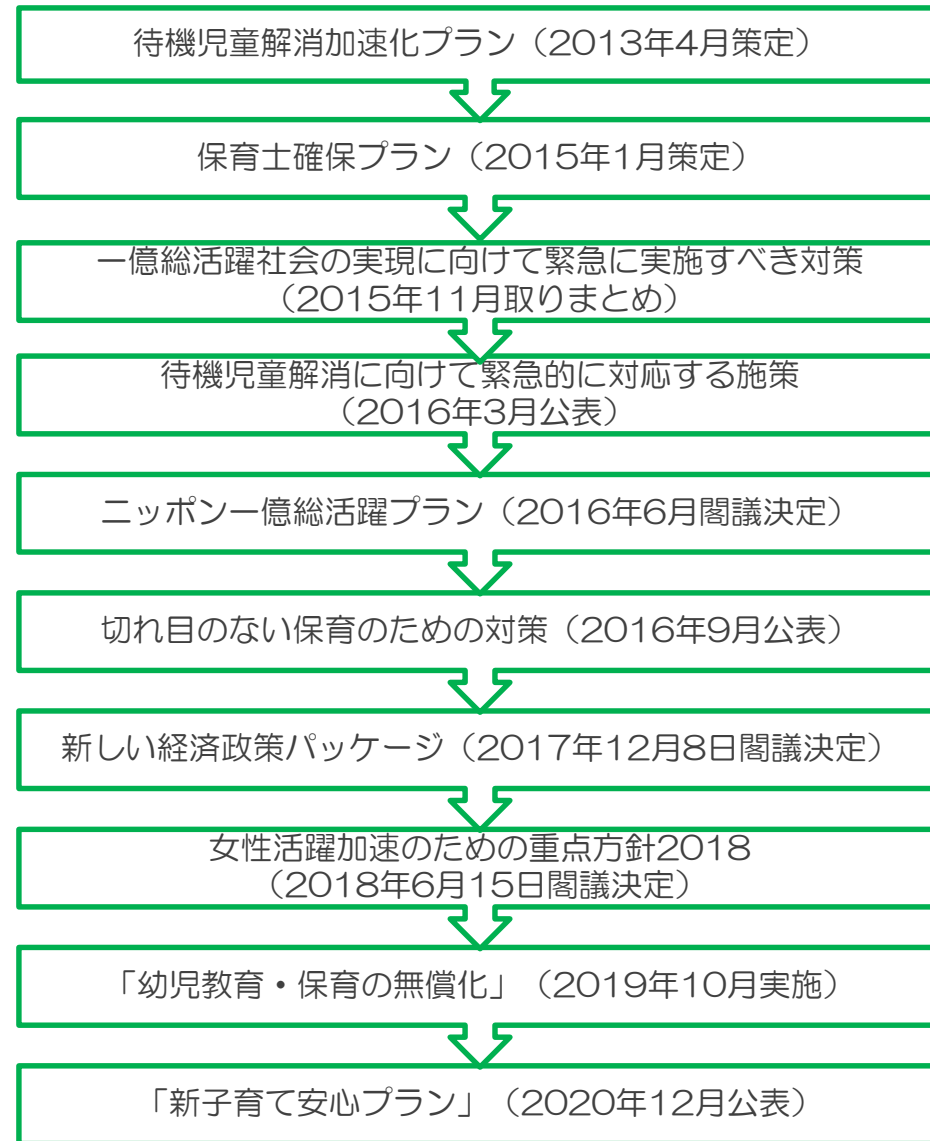
待機児童数の推移（2001年～）

- 4月1日時点の待機児童数よりも、10月1日時点の待機児童数が多い。年度を通しての待機児童数「0」は、まだまだ。



出所) 厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ(各年)」及び「10月時点の保育所等の待機児童数の状況について(各年)」より

待機児童解消に向けた取組



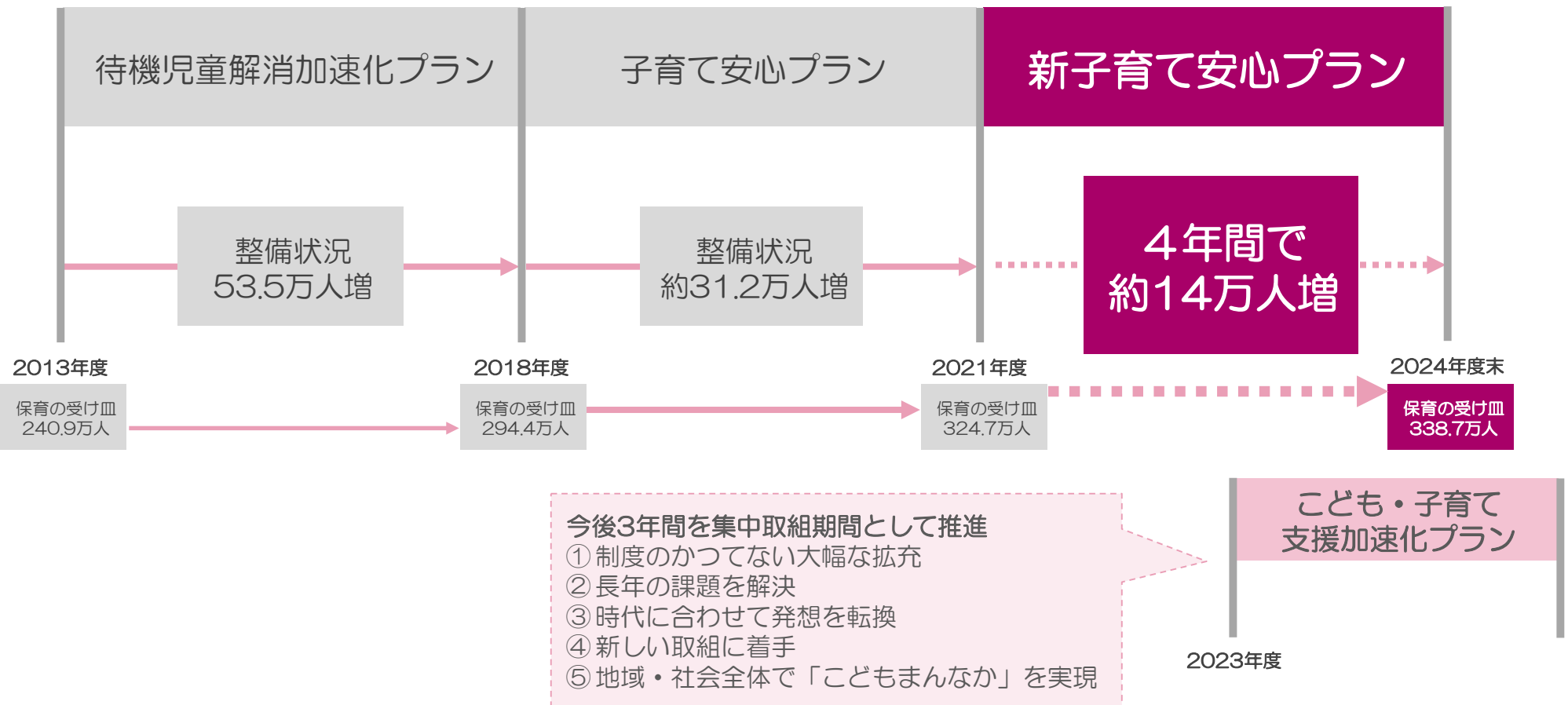
経済環境

- ・世界中でインフレが加速
 - 地政学的リスクや円安、国際情勢の緊迫による影響
 - ✓ 国内では、企業物価指数、消費者物価指数の上昇
 - ✓ 原油価格、原材料価格の高騰
- ・継続化する新型コロナウイルス感染症による影響
 - 第5類に移行も、今後の感染拡大と経済環境の先行き不透明
 - 規制緩和（営業時間、海外への出入国）

業界動向

- ・出生率の低下
 - 2022年の出生率が過去最低を記録
- ・2023年度の待機児童数過去最少
 - 出生率の低下、新型コロナウイルスの影響による預け控えが原因
- ・2023年4月に「こども家庭庁」設立
 - 少子化対策として、子どもを産み育てることのできる環境整備
子育て政策を強化し、社会全体でこども・子育てを支援
 - 保育士の処遇改善や、保育所の配置基準見直し、こども誰でも通園制度（保護者の就労等に関係なく入園可能）を発表

- 4月1日付の待機児童数は、ここ数年減少傾向で推移中。
- 当初2020年度末での待機児童解消目標としていたが、2020年12月に政府は、新たに「新子育て安心プラン」を公表。
 - 2021年度から2024年度末までの4年間で約14万人分の保育の受け皿を整備する。
 - 待機児童の早期解消を目指すとともに、女性（25～44歳）の就業率の上昇に対応。
- 2023年4月より「こども家庭庁」を発足し、「こども・子育て支援加速化プラン」（今後3年間）を公表。
 - 次元の異なる少子化対策として、各種支援策の充実させる。



東京都と福岡市は少子化対策として2023年度より新たな取り組みを開始

東京都

子育て費用支援（抜粋）

- ✓ 所得制限なく0～18歳の子供に月5千円を給付
- ✓ 妊娠届出時6万円（1万円から増額）
- ✓ 0～2歳 第2子保育料無償化

結婚支援

教育・保育の充実

他

福岡市

子育て支援（抜粋）

- ✓ 第2子以降の保育無償化
- ✓ 産前・産後ヘルパー派遣（妊娠期から利用拡大、第2子以降の利用拡大）
- ✓ 子育て世帯の住替え助成
- ✓ おむつと安心定期便
- ✓ 子ども医療費の助成（令和6年1月より対象を高校生までに拡大）

■ 2023年度の施策方針演説にて「次元の異なる少子化対策」を発表

- 子育てへの経済支援の強化
- 幼児教育、保育などの子育てサービスの充実

■ 2023年4月「こども家庭庁」の設置

こども・子育て支援加速化プラン

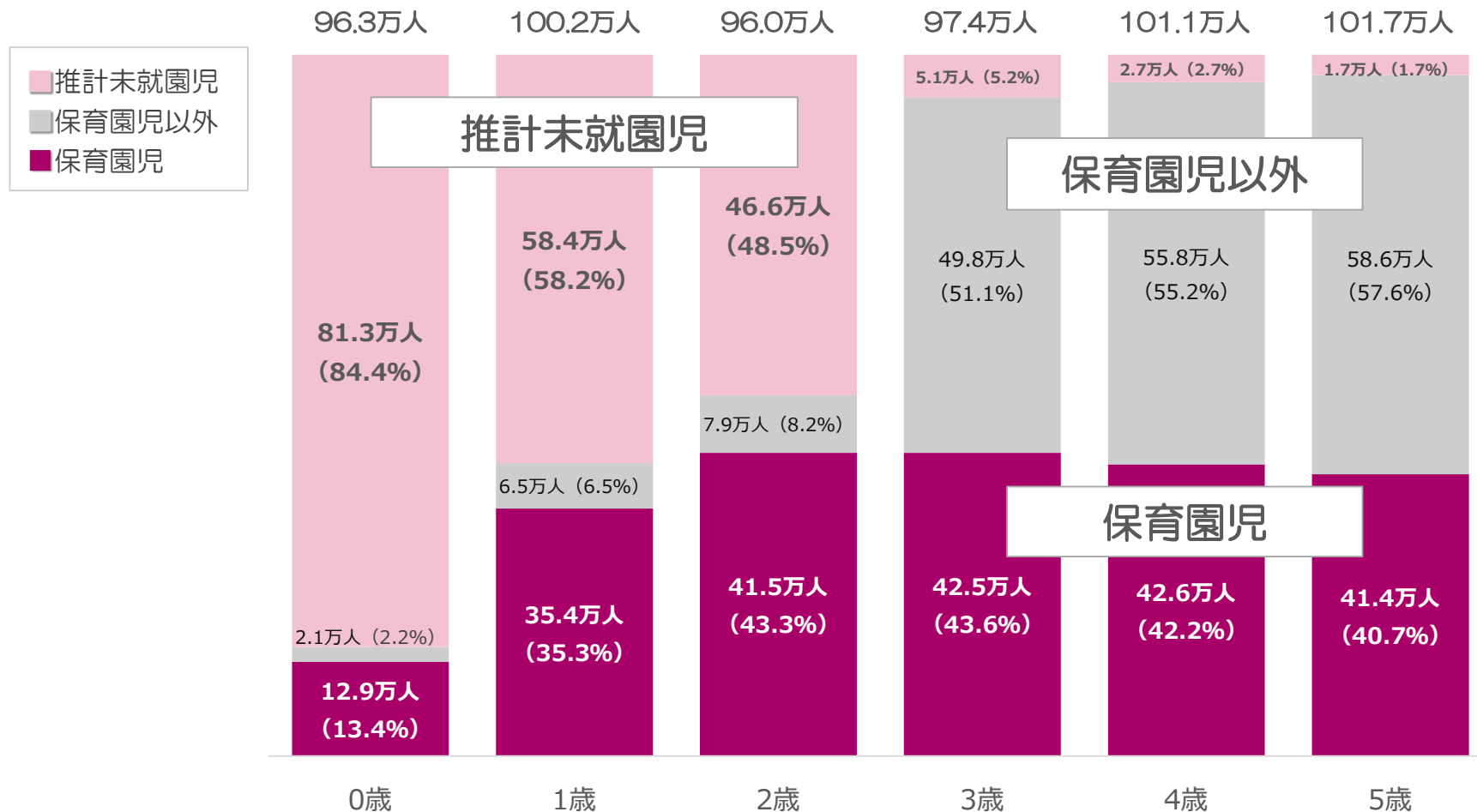
- ✓ライフステージを通じた子育てに係る経済的支援の強化
- ✓全てのこども・子育て世帯を対象とするサービスの拡充
- ✓共働き・共育ての推進
- ✓こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革

主な施策

- こども誰でも通園制度（仮称）の創設
就労要件を問わず、全ての子育て家庭が保育所を利用できる
- 保育士の配置基準見直し
より多くの保育士が必要に（4,5歳児の基準を30人に対して1人から25に対して1人配置）
- 保育士の更なる処遇改善枠付ける
- 横横

事業環境⑥ 幼児教育・保育の無償化に関して

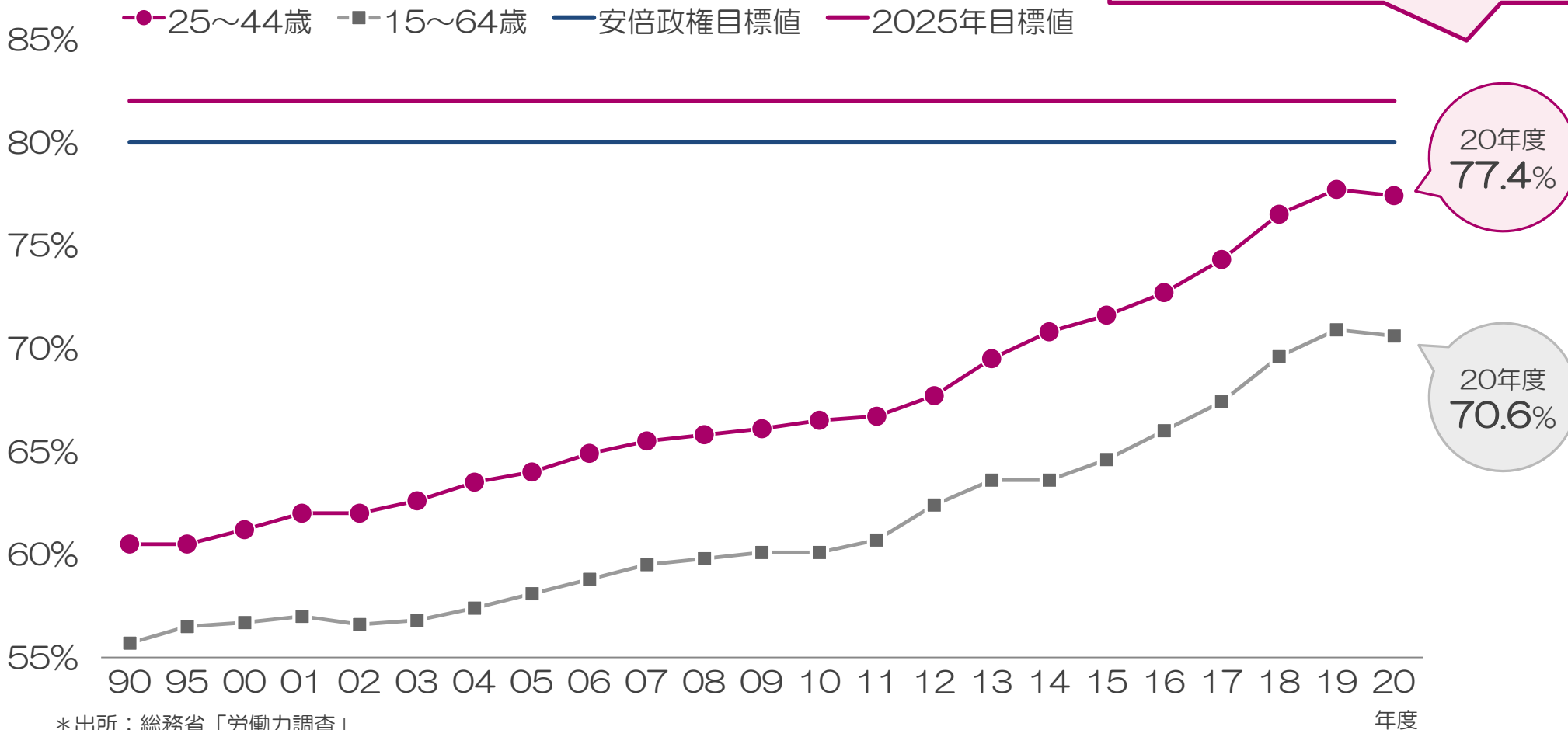
- 保育所と保育所以外（幼稚園、認定こども園など）の年齢別利用者数及び割合を記載。
- 幼児教育・保育の無償化による影響は、無償化実施以降、まだ顕在化していないものの推計未就園児数の数を鑑みれば、需要（利用者）拡大が今後も期待できるものと推察。



事業環境⑦ 人手不足と女性の社会進出

- これまでの政府の目標値は80%
- 政府の新たな目標（2025年まで）は82%

女性の年齢階級別就業率の推移



急速な女性の社会進出に、
保育所の整備が追い付かない

20年度
77.4%

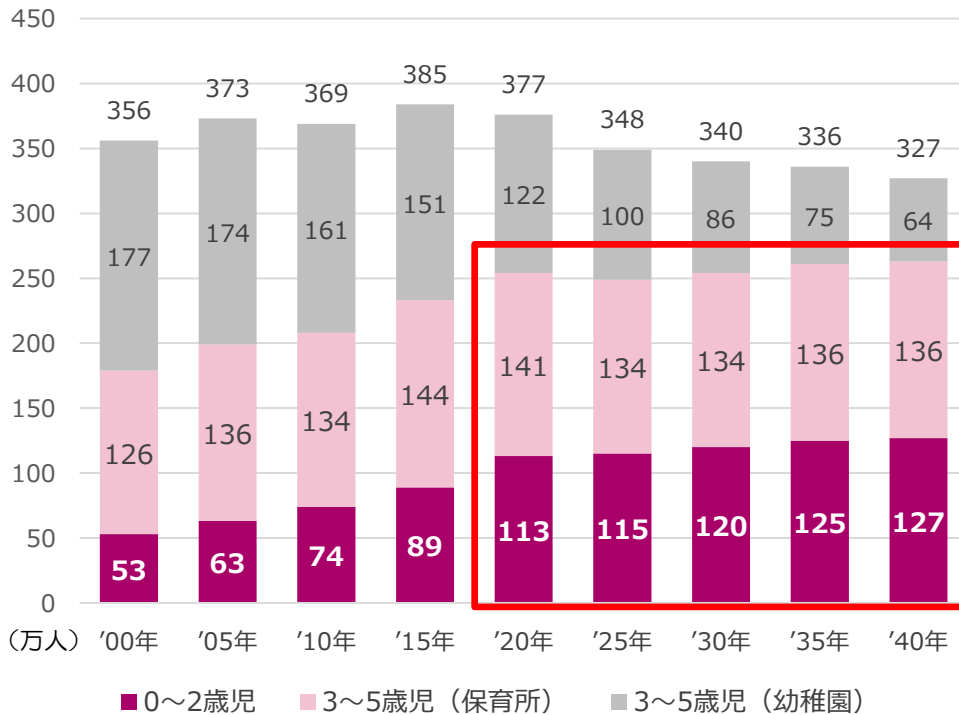
20年度
70.6%

* 出所：総務省「労働力調査」
* 2010年までは旧基準

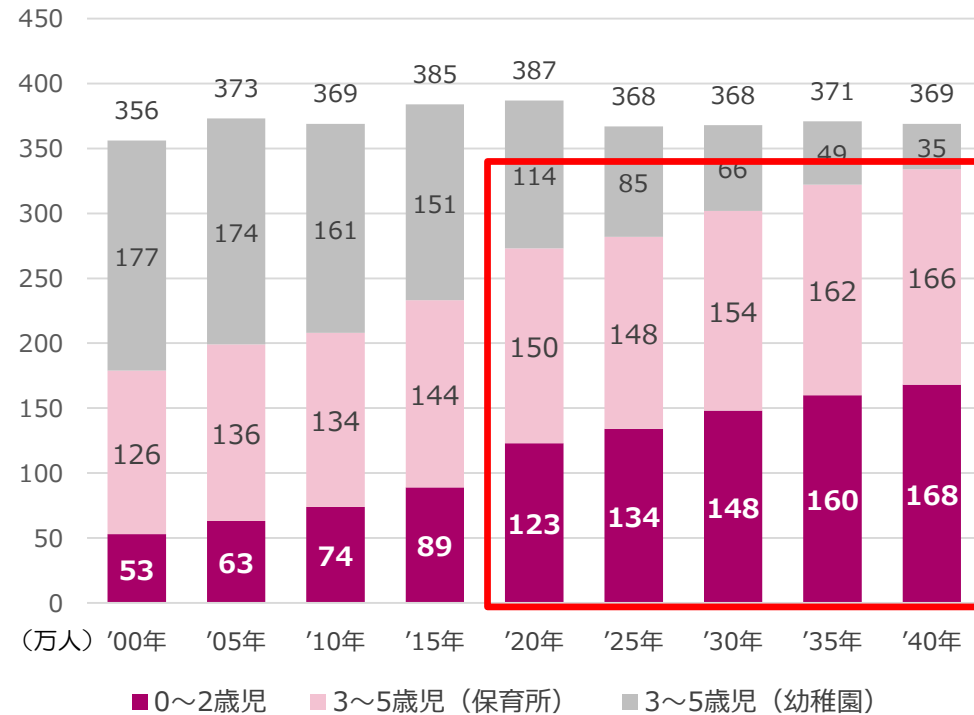
事業環境⑧ 女性の社会進出による保育ニーズの高まり

- 総務省では、2040年までの保育ニーズについて試算（全国を対象）。
- **出生率**と乳幼児を持つ女性の**就業率**、今後のトレンドについて、中位（現状程度）・高位（上昇傾向）に分けて想定し、2040年までの保育ニーズ（保育所と幼稚園）を試算。
- 15年をピークに全体の保育ニーズは、減少するものの、**保育所**に対するニーズは、上昇していく試算結果となっており、女性の社会進出によって**保育所**に対するニーズは今後も高まっていくものと期待される（東京都においても同様の傾向）。

（出生中位・就業中位ケース）

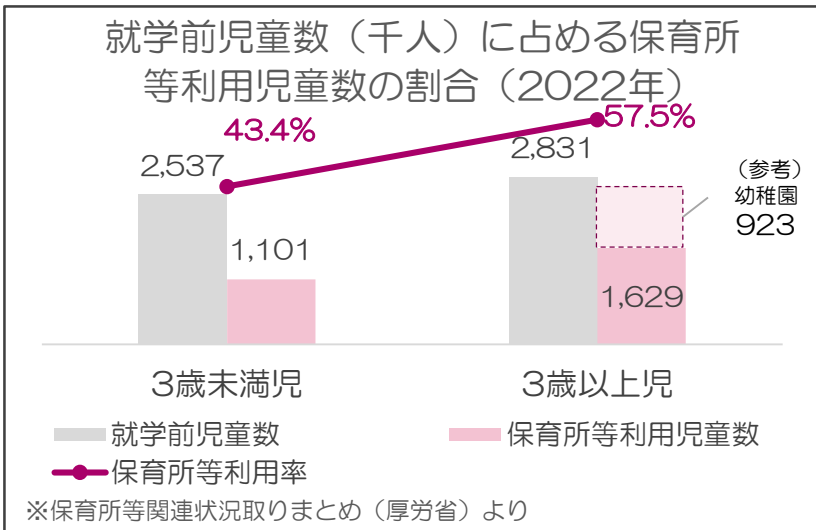


（出生中位・就業高位ケース）



保育事業

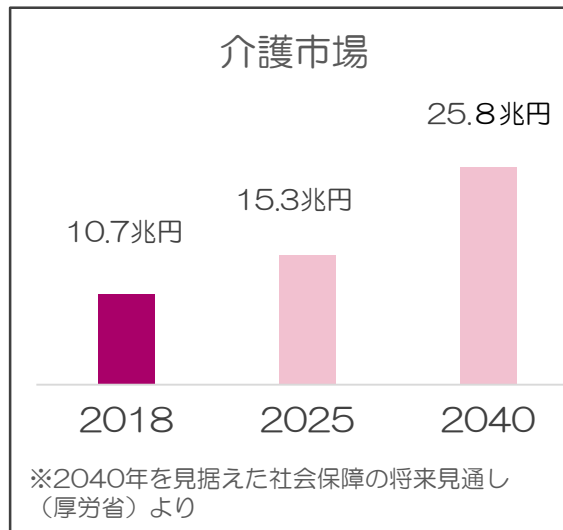
少子化が進む中で、就学前児童数に占める保育所等の利用率は60%未満。一方で、政府は「こども誰でも通園制度」により、保育所を利用できる家庭を拡大させる見通し。



人口の多い地域を中心に保育所の利用者数は拡大すると考え、当社グループは今後も都市部を中心にM&A等により保育所を増やす。

介護事業

日本では高齢化が進む中、介護市場は成長するとみられており、2040年は2018年の約2.5倍となる見通し。



成長市場のため、介護施設数を増やし、また、サービスを拡充させる。

生活関連支援事業

- 政府は少子化対策として、出産、子育てを支援。働きながら子育てをする女性が増加し、家庭への負担が増加する。
- 介護が必要な高齢者が増え、家庭への負担が増加する。

家庭で保育や介護の負担が増える中、女性が働きやすくなり、男性を含めた子育てをするために、家庭生活の支援の重要性、必要性が高まることが想定される。

保育事業や介護事業の拡大とあわせて、生活を支援できるサービスを拡充、拡大させる。

長期ビジョン「teno VISION 2030」による事業拡大イメージ

-事業拡大戦略-

戦略1：保育関連事業の拡大

戦略2：新規事業の創出

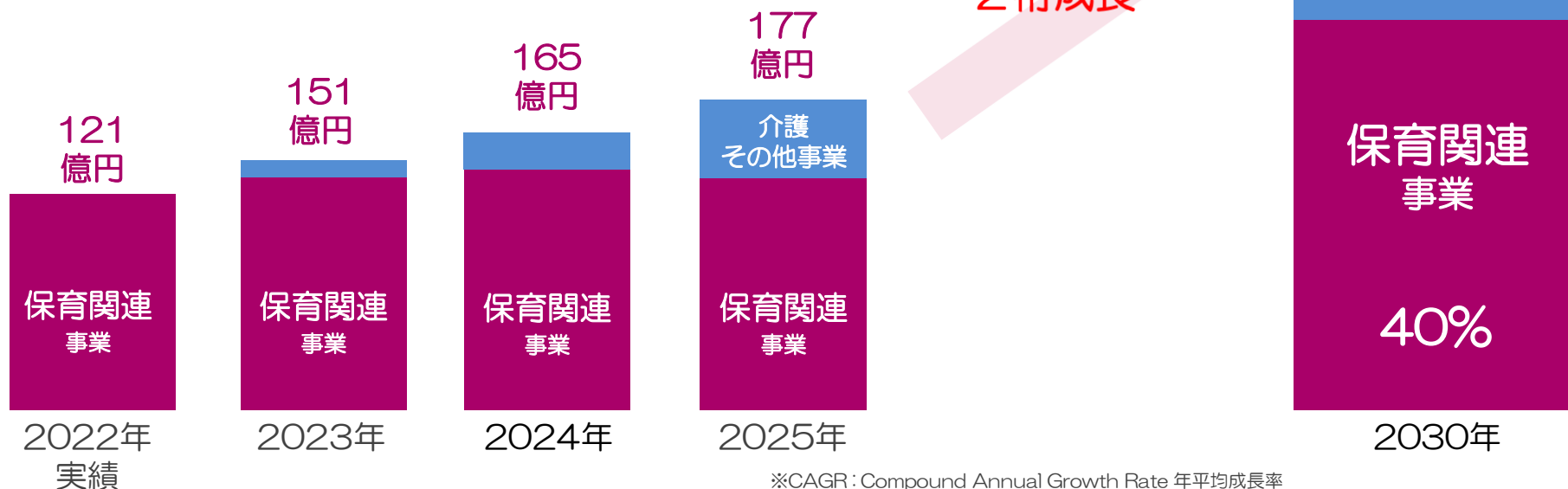
戦略3：M&Aによる事業拡大

売上高

500
億円

介護・その他事業
売上高
約6割に拡大

CAGR*
2桁成長



*CAGR: Compound Annual Growth Rate 年平均成長率

主な問い合わせ

■事前にお問い合わせいただいた主なご質問等

#	ご質問	回答について
1	株主還元策について、お聞かせください。	現在は株主還元策として、配当金の支払いを実施しております。
2	保育士の人材確保に必要と思われる給与体系の管理の考えを教えてください。 また、バイリンガル幼稚園に興味を持ちました、今後の展開（国際協調ハイブリッド保育園など）と広報について教えてください。	保育士の給与体系につきましては、役割に応じた適正な給与体系が重要であると考えております。 国際化が加速する福岡に住む子どもたちが将来活躍できるように、質の高い教育を提供することで力になりたいという思いからバイリンガル幼稚園の開設を決めました。今後はHP等を通じて、その魅力を発信していきたいと思っております。
3	労働者不足や少子化の社会ですが、人材の確保や児童の募集などの業況をご解説下さい。	保育士数と園児数の業況といたしましては、不足傾向にあります。しかしながら、当社グループでは運営をすることができる保育士を確保できております。 児童の募集については、認可保育所は行政を通じて募集を行っております。認可保育所については、保育所によっては定員を割れている保育所もあります。
4	東証プライム市場の上場維持についてのお考えをお聞かせください。	プライム市場への適合については、開示をもってお知らせさせていただいております。 直近での開示は2023年3月31日に適時開示しております「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画の更新について」でございます。
5	競合他社と比べた、御社の強みや特長について教えてください。	当社は、保育だけではなく保護者様（女性）を見ていることが特徴であり、強みです。保育のみならず幅広いサービスを提供します。 競合他社と比べた当社の強みは、ベビーシッターサービスなどの家庭総合サービス、保育所計人材の育成を行うテノスクール、介護施設運営や料理教室の等、保育施設の運営以外のサービスを多く行っており、より広範囲でサービスを提供しております。
6	金利の上昇は御社にどのような影響がありますか。	当社では現状大きな影響は受けておりません。

- 本資料に掲載する情報は、弊社の財務情報、経営方針、経営指標等の提供を目的とし、細心の注意を払って掲載しておりますが、掲載情報の完全性・正確性・安全性・その他についていかなる表明並びに保証を行うものではありません。
- 本資料には将来の見通しに関する記述が含まれております。これらは、現在入手可能な情報に基づき、弊社の仮定及び判断に基づくものであり、今後の経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定が将来実現しない可能性があります。
- 本資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。
- 今後の新しい情報や将来の事業などの発生が生じたとしても、本資料に含まれる見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き必ずしも修正するとは限りません。

【お問合せ先】

株式会社テノ、ホールディングス

取締役管理本部長 岡田 基司

福岡県福岡市博多区上呉服町10-10呉服町ビジネスセンター5F

TEL : 092-263-3550

FAX : 092-263-3557

teno.
HOLDINGS